



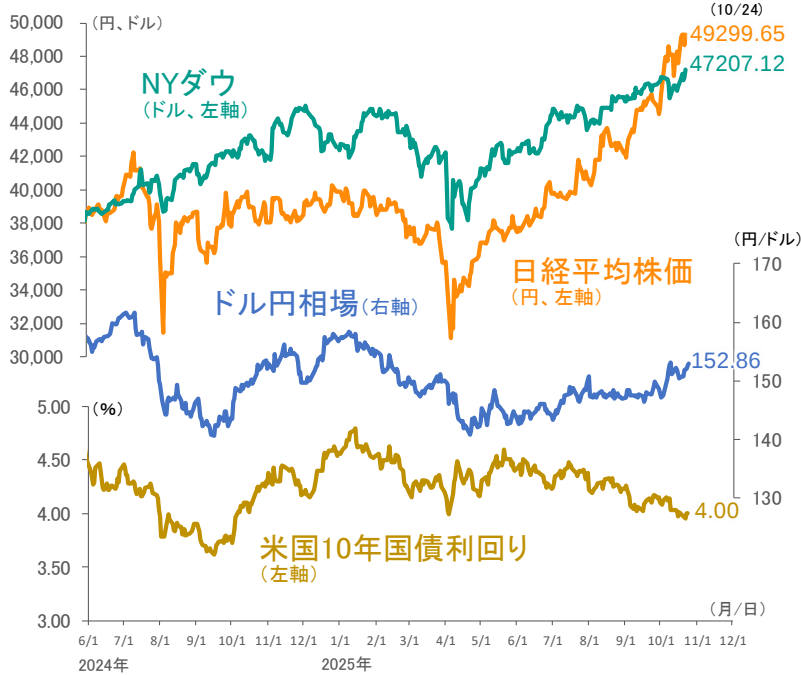
マーケット・レポート

## Weekly Guide 2025.10.27

りそなグループのYouTube  
で、最新のマーケット情報を  
配信しております！



## 主要マーケット指標



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先週は、米中首脳会談が今月30日に開催されることが米政府より正式発表され通商摩擦再燃の懸念が後退したことや、週末発表の米CPI(消費者物価指数)が予想を下回ったことが好感され、米国の3主要株価指数は揃って最高値を更新しました。週間騰落率は、NYダウが+2.2%、ナスダック総合指数は+2.3%、独DAX指数+1.7%、日経平均株価は+3.6%でした。10年国債利回りは米国が前週末比▲1bpの4.0%、ドイツは同+5bpの2.63%、日本は+3bpの1.66%で終わりました。為替市場では、前週末の1ドル=150円台半ばから152円台後半にドル高・円安が進みました。

今週は、日・米・欧の金融政策決定会合、日米・米中首脳会談、アップルなど日米主要企業の決算発表等、重要イベントが相次ぎます。金融政策では、米国が2会合連続利下げ、日本と欧州は政策金利据え置きが予想されます。日米首脳会談では、財政に関わる問題が議論されるとみられ、国内金利・為替市場の反応が注目されます。

## 当面の注目イベント

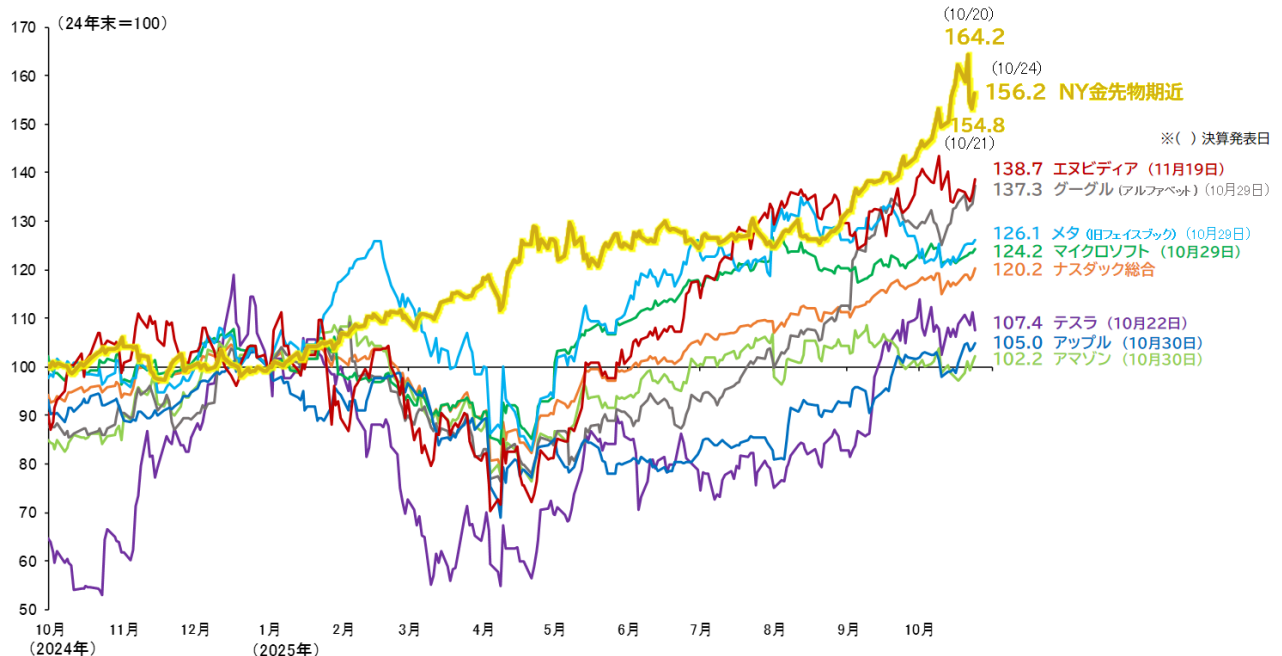
- ★独・10月IFO期待指数 (27日)
- ◆米・トランプ大統領来日 (27-29日)
- ◆米・FOMC (28-29日)
- ◆日・日銀 金融政策決定会合 (29-30日)
- ◆欧・ECB理事会 (30日)

～日・米主要企業7-9月決算発表～

アドバンテスト(28日)、キーエンス、アルファベット、マイクロソフト、メタ(29日)、日立製作所、アップル、アマゾン(30日)、ファナック、村田製作所(31日)

★：りそな景気先行指数関連指標

21日のNY市場で金先物が▲5.7%と12年ぶりの大幅下落となりました。NY金と同様に最高値圏にある米国株への波及が警戒されましたが、週末にはナスダック総合指数など主要3指数は揃って最高値を更新しました



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。



りそなアセットマネジメント

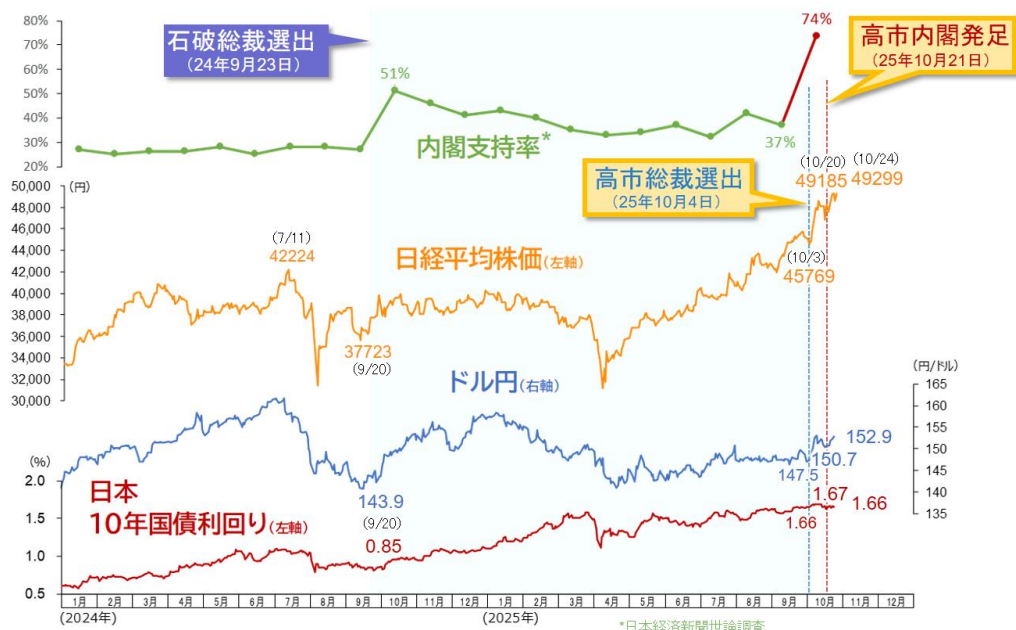
RESONA

米政府は23日、「30日 韓国で米中首脳会談開催」を正式発表し、市場では米中摩擦再燃懸念が後退しました。会談では、11月10日に期限を迎える対中追加関税(30%→54%)発動停止措置が再延期されるか注目されます



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

高市政権発足後、株式は小幅高、長期金利は横ばい、為替は円安です。28日の日米首脳会談では、「日本の防衛費」、「(合意済みの)80兆円規模の対米投資」が議題に上るとみられ、国内債券・為替市場の反応に要注視です



【出所】ブルームバーグ、日本経済新聞等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

今回は 2025年11月10日 発行予定です

## 〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡しする「目論見書補完書面」を必ずご確認くださいのうえご自身でご判断ください。